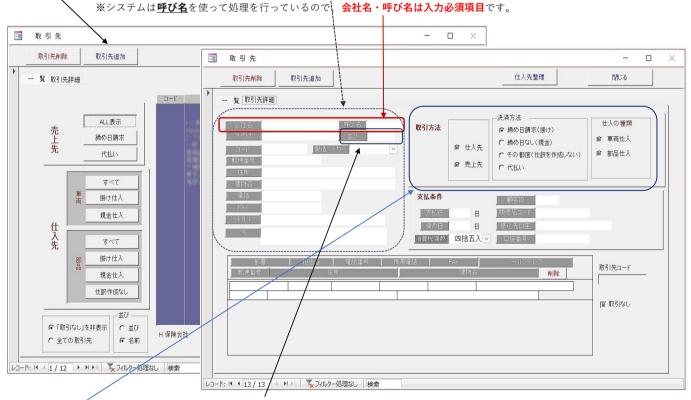
導入時の初期設定

まず、仕入先・売上先・クレジット会社・保険会社・自賠責会社などの取引先の登録を行います。

環境の▼取引先を開いて必要な情報を登録していきます。



①取引先追加をクリックして、開いた取引先詳細画面の左側に必要事項を入力していいきます。



※保険会社は**並び**項目に $H1,H2,H\cdot,\dots$ と入力しておきます。

②取引方法にチェックを入れていきます。(仕入れ先か売上先か。仕入の種類。決済方法について) クレジット会社・保険会社は、○**売上先**と決済方法の○**代払い**に●チェックを入れます

部品・車両の仕入先関係は、○**仕入先と<mark>仕入の種類</mark>(○車両仕入、○部品仕入)**のいずれか 又は両方に**●**チェックを入れます。

○決済方法の●チェック

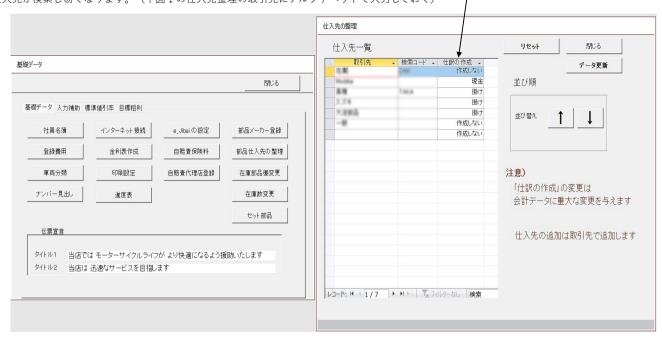
毎月請求書の送られてくる仕入先は、締め日請求に●チェック

仕入先で締め日なしに●は部品を入力すると日時更新処理で出金伝票が作られます

その都度に●チェック 仕訳を作らない

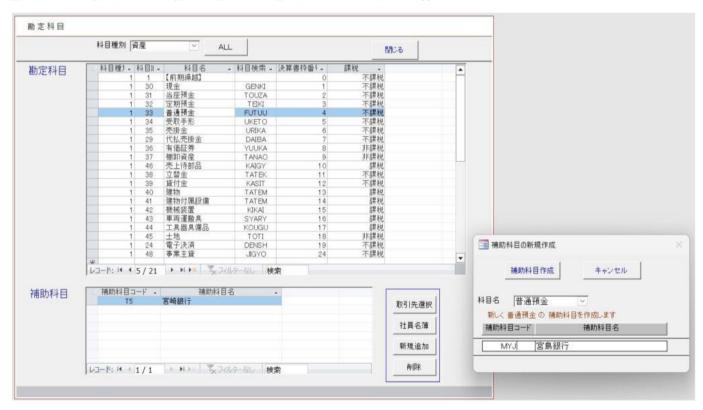
立 ロ の 仕 き か と 口 吐 声 蛇 切 理	
部品の仕入から日時更新処理	
にて、仕入の仕訳を自動作成締め日請求	
借方 貸方 仕入高 買掛金	
部品の仕入から日時更新処理	
にて、仕入の仕訳を自動作成 締め日なし	
借方 貸方 仕入高 現金	
その都度 仕訳を作成しない	

③仕入先が多い場合は**環境ー▼基礎データー部品仕入先の整理**を開き仕入先に検索コードを割り当てる(アルファベットで)と 仕入先が検索し易くなります。(下図↓の仕入先整理の取引先にアルファベットで入力しておく)



2. 銀行口座の登録

環境の▼勘定科目画面を開いて左上の科目種別の「資産」を選択、下表より普通預金を選択して右下の新規追加をクリック。 補助科目の小窓に補助科目コードと補助科目名を入力して補助科目作成ボタンを押して登録。



※補助科目コードはアルファベット5文字以内、補助科目名は日本語5~6文字で登録して下さい。

- 3. 電子決済の登録 (ユーザーからの入金処理で使用) 環境の▼勘定科目画面を開いて左上の科目種別の「資産」を選択、下表より電子決済を選択したら、銀行口座登録を同様。
- 4. 電子決済払い(クレジットカードで買い物をした場合など)の登録 環境の▼勘定科目画面を開いて左上の科目種別の「負債」を選択、下表より電子決済払いを選択したら、銀行口座登録を同様。